
第8回 バイオインフォマティクス分野講演会

「希少疾患ゲノム解析における最近の潮流」



三嶋博之

長崎大学原爆後障害医療研究所

人類遺伝学研究分野 助教

個々の希少疾患は極めてまれであるが、その疾患数は5000を超える。その診断にゲノム解析は大きな力を発揮しているが、診断できない症例も多く残されている。診断成績向上をめざしたゲノムデータ解析、情報共有、顔貌解析などにおける最近の潮流を自分の経験をふまえて紹介したい。

日時：2022年10月13日 [木] 17:00-18:00

場所：オンライン（Zoom）

<https://us02web.zoom.us/j/83055657944?pwd=TIczNktEQzB1TCswb1EwOWJWSzc2dz09>

Meeting ID: 830 5565 7944

Password: 099062

発表言語：日本語

対象者：教職員・学生など、どなたでもご参加いただけます

主催：筑波大学 医学医療系 生命医科学域 バイオインフォマティクス研究室

お問い合わせ：haruka.ozaki@md.tsukuba.ac.jp